

1 単元 政府の役割と国民の福祉

2 目標

社会的事象への関心・意欲・態度	○現代の国民生活と福祉の向上について、税制や社会保障の在り方などの財政上の課題について関心を高め、意欲的に追究している。
社会的な思考・判断・表現	○少子高齢化による財政上の課題と解決策について、財源の確保と配分や、対立と合意、効率と公正などの観点から、多面的・多角的に考察し、適切に表現することができる。
資料活用の技能	○統計資料などを有効に活用して、財政の現状と課題を的確に読み取ることができる。
社会的事象についての知識・理解	○国民の生活と福祉の向上を図るために政府が果たしている役割と国民が果たすべき責任について、学習を通して具体的に理解している。

3 単元について

(1) 教材観

本単元は、中学校学習指導要領解説社会編の公民的分野の内容(2)イ「国民の生活と政府の役割」の学習であり、国民の生活と福祉の向上を図るために、国や地方公共団体がどのような役割を果たしているのかということを理解させるとともに、財政の役割や租税の意義などについて考えさせることをねらいとしている。また、少子高齢社会などの現代社会の特色を踏まえながら、これからの財政と社会保障の在り方について考えさせることが求められている。

(2) 生徒観(第3学年*組 男*人, 女*人, 計*人)

税と社会保障に関する実態調査(平成*年*月実施, 欠席のための未実施者*人)	
○日本における税と社会保障の今後について、根拠をもって自分の考えを表現できているか。	
A	自分の考えをもち、その根拠を社会の状況を踏まえて示すことができている。 *名
B	自分の考えをもち、その根拠を心情的に示すことができている。 *名
C	自分の考えはもっているが、具体的な根拠を示すことができている。 *名
D	自分の考えをもつことができている。 *名

事前の実態調査では、税と社会保障の今後について、生徒はすでに消費税を納める納税者であるため、考えをもっている生徒がほとんどであった。しかし、その考えの根拠のほとんどは、「国のためだから増税はしかたない。」といった具体性のないものや、「お金を払うのが嫌だから、増税に反対だ。」や、「税は大事だと思うから、増税に賛成だ。」などの心情的な内容であった。つまり、社会科地理的分野や歴史的分野での既習事項や、自分のもつ知識を基に根拠を示し、表現することが十分にはできていないという実態がある。

(3) 指導観

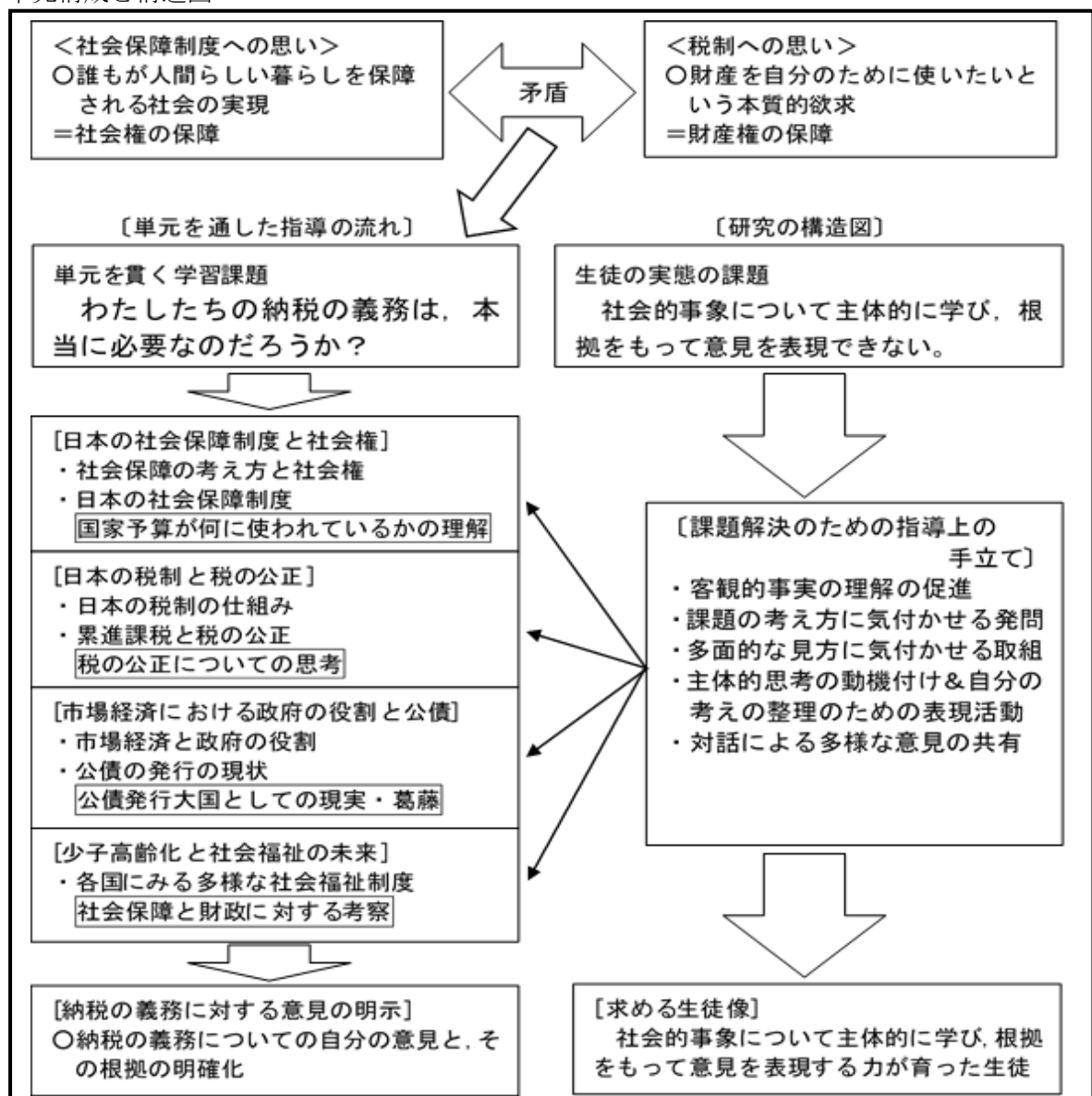
本単元では、少子高齢社会などの現代社会の特色を踏まえながら、これからの福祉社会の目指すべき方向性について考え、根拠を示して自分の考えを表現できるようにしたい。そのためには、自分に関わることとして税制や社会保障制度について理解させ、多面的・多角的に考えさせることで自分の考えを深めていくことが必要である。単元を通じてグループでの話し合い活動を多く取り入れることで多面的な要素や多角的な考え方に触れる機会を設けるとともに、それを踏まえて自分の考えを再構築する学習活動を通して、根拠や理由を明確にして自分の考えを表現する力を育成したい。

(4) 学習と評価の計画

時	学 習 内 容	評価規準と方法
1	社会保障の仕組み ・社会保障の必要性について考え、現在の日本の社会保障制度について理解する。	・社会保障の必要性や日本の社会保障制度の仕組みについて理解している。 (ワークシート, 知識・理解)
2	私たちの生活と財政 ・日本の税制の仕組みについて理解し、所得税の課し方について、「効率」と「公正」の視点から考える。	・税金の公平な負担について、政府や納税者などの立場から多角的に考察し、公正に判断している。 (ワークシート, 思考・判断・表現)

3	<p>政府の役割と財政の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な社会資本や公共サービスを通じて政府の果たす経済的役割を理解し、財政政策の在り方について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 公債の発行について、さまざまな面から考察し、公正に判断して、自分の考えを表現している。 (ワークシート, 思考・判断・表現)
4 本時	<p>少子高齢化と財政</p> <ul style="list-style-type: none"> 少子高齢化社会と今後の日本の財政の在り方について、既習事項や統計資料の読み取り、諸外国との比較を踏まえて考える。 	<ul style="list-style-type: none"> 福祉社会の実現に向けた社会保障と財政の在り方について、多面的・多角的に考察し、意見を適切にまとめている。 (ワークシート, 思考・判断・表現)
5	<p>これからの日本の社会保障と税制</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元を通して学んだことを生かしながら、日本の社会保障と税制について、自分の意見を表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の社会保障制度と税制の在り方について広い視野に立って考え、根拠をもって自分の意見を表現している。 (ワークシート, 思考・判断・表現)

(5) 単元構成と構造図



5 本時の指導

(1) 目標

福祉社会の実現に向けた社会保障と財政の在り方について、多面的・多角的に考察し、自分の考えを根拠を基に表現することができる。

(2) 準備・資料

- ・ 黒板掲示用資料（掲示用学習課題，授業の流れ説明シート）
- ・ 役割分担カード（2種類）
- ・ 個人用話し合いワークシート
- ・ エキスパートグループ用資料
- ・ マグネットホワイトボード

ウ 展開

分	学習内容及び活動	指導上の留意点および評価
5	<p>1 本時の学習課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>これからの日本の社会保障は，どのようなべきだろうか？</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の税制の今後について，現時点での自分の意見を記す。 ・ 役割分担カードで，グループ内の役割（どのエキスパートになるか）を決める。 ・ 本日のグループ内での役割分担を決める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の今の知識や考えを意識化するために，簡単でよいので，全員が自分の考えが書けるように支援する。 ・ 発表の工夫によって，税制を考えるためには複数の視点から捉えなければならぬことに気付かせる（自己の利益と公共の福祉，福祉の大小）。 ・ 日常的に使っている役割分担カード（司会・記録・発表・連絡調整）は，グループ学習に全員が参加する意識をもたせるために用いる。
10	<p>2 エキスパートグループごとに学び，課題の在り方について理解する。</p> <p>(1) 自分がグループで説明を担当する内容を，資料や仲間との話し合いを通して理解する。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>【4つのエキスパートグループ】</p> <p>A 北欧諸国のような高福祉高負担グループ</p> <p>B 日本の社会保障水準を維持するために，負担増はやむなしグループ</p> <p>C 日本の負担水準を維持するために，社会保障切り下げはやむなしグループ</p> <p>D アメリカのような低福祉低負担グループ</p> </div> <p>(2) 説明の準備をする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4人グループで全員が異なるエキスパート活動をしてからグループ内に戻り，互いにわかったことを説明するジグソー学習を取り入れることで，主体的・対話的な学びになるようにする。 ・ 諸外国や日本の社会保障と税制の在り方について，資料を用いて理解するとともに，話し合いによって理解が不足している生徒を支援して，全員がグループに戻って説明ができるようにする。
15	<p>3 グループに戻って互いに教え合い，課題について話し合う。</p> <p>(1) 各自の知識を説明し合い，課題についての理解を深める。</p> <p>(2) 各グループで，課題に対する考えを，根拠を基につくり上げる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 説明が苦手な生徒のところに重点的に目配りをし，必要に応じて支援することでグループ毎の知識の差を少なくする。 ・ 必ず根拠をもって考えを論述できるように準備することを伝える。 ・ 発表準備として，記録役にマグネットホワイトボードに考えを記入させる。 ・ 各グループの考えを共有することで，さらに多様な考え方に触れ，一人一人が考えを深化できるようにする。
5	<p>4 グループごとに課題の解決方法について発表する。</p> <p>5 個人で，まとめを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ワークシートに個人の考えをまとめる。 ・ 次時では，これまでの学習の成果を踏まえて，今後の日本の税制と社会保障についての意見文を書くことを知る。 	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 社会保障と財政の在り方について，多面的・多角的に考察し，考えを適切にまとめることができたか。 <p style="text-align: right;">(ワークシート)</p> </div>